

The background of the slide features a light blue gradient with a faint, semi-transparent image of classical architectural columns on the left side. The columns are white with detailed capitals and are arranged in a perspective view.

# 国家と私たち

憲法を考えてみましょう

このボタンを押すと、解説を音声で聞くことができます。

YouTubeに移ります。

# 「権力」とはなにか？

他人をおさえつけ支配する力。支配者が被支配者に加える強制力。

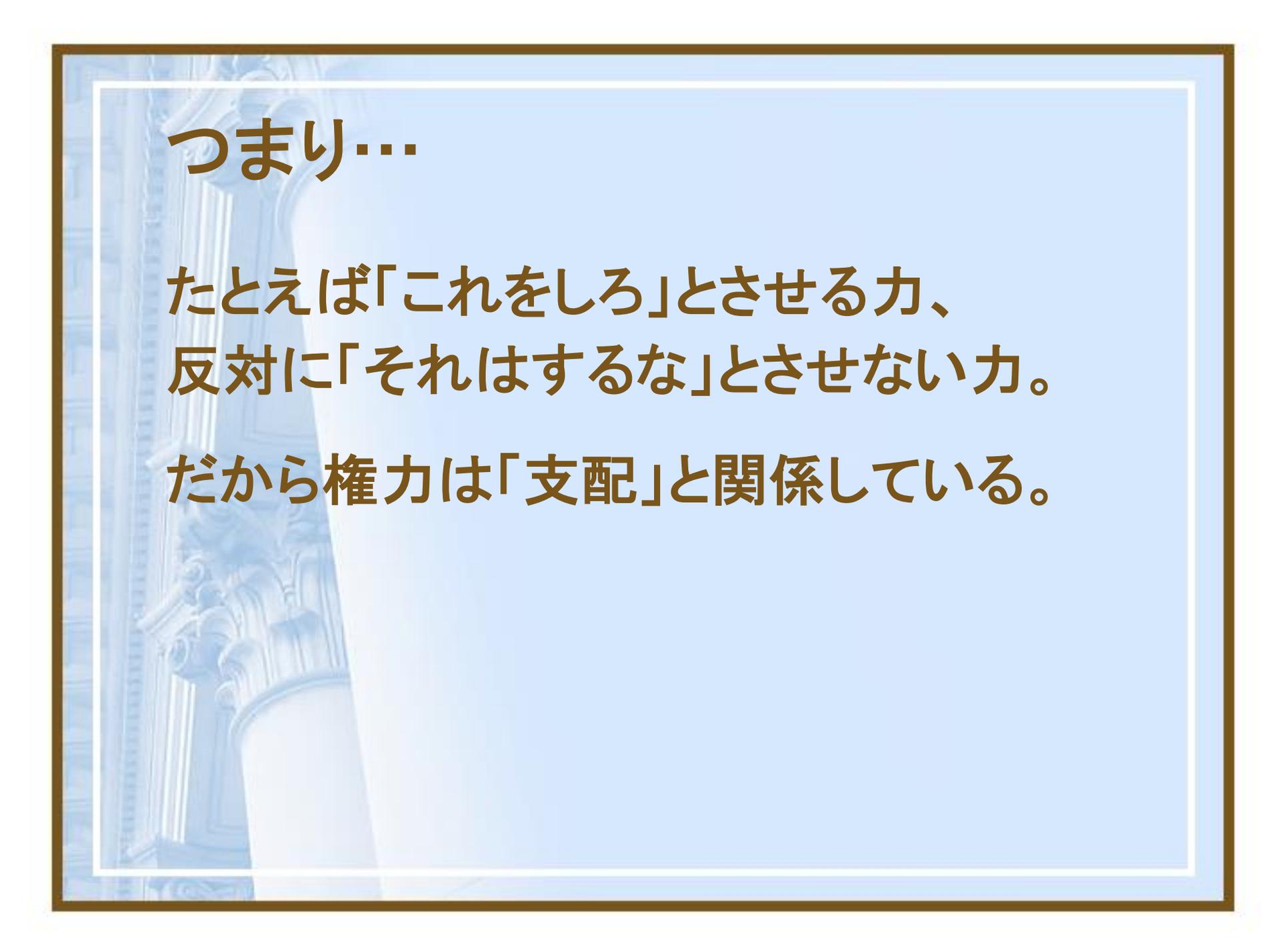
（広辞苑第7版）

他人を支配し従わせる力。特に国家や政府が国民に対して持っている強制力。

（大辞林第4版）

他人を強制し服従させる力。特に国家や政府などが持つ、国民に対する強制力。

（大辞泉第2版）



つまり…

たとえば「これをしろ」とさせる力、  
反対に「それはするな」とさせない力。

だから権力は「支配」と関係している。

# 「権力」を持つ者

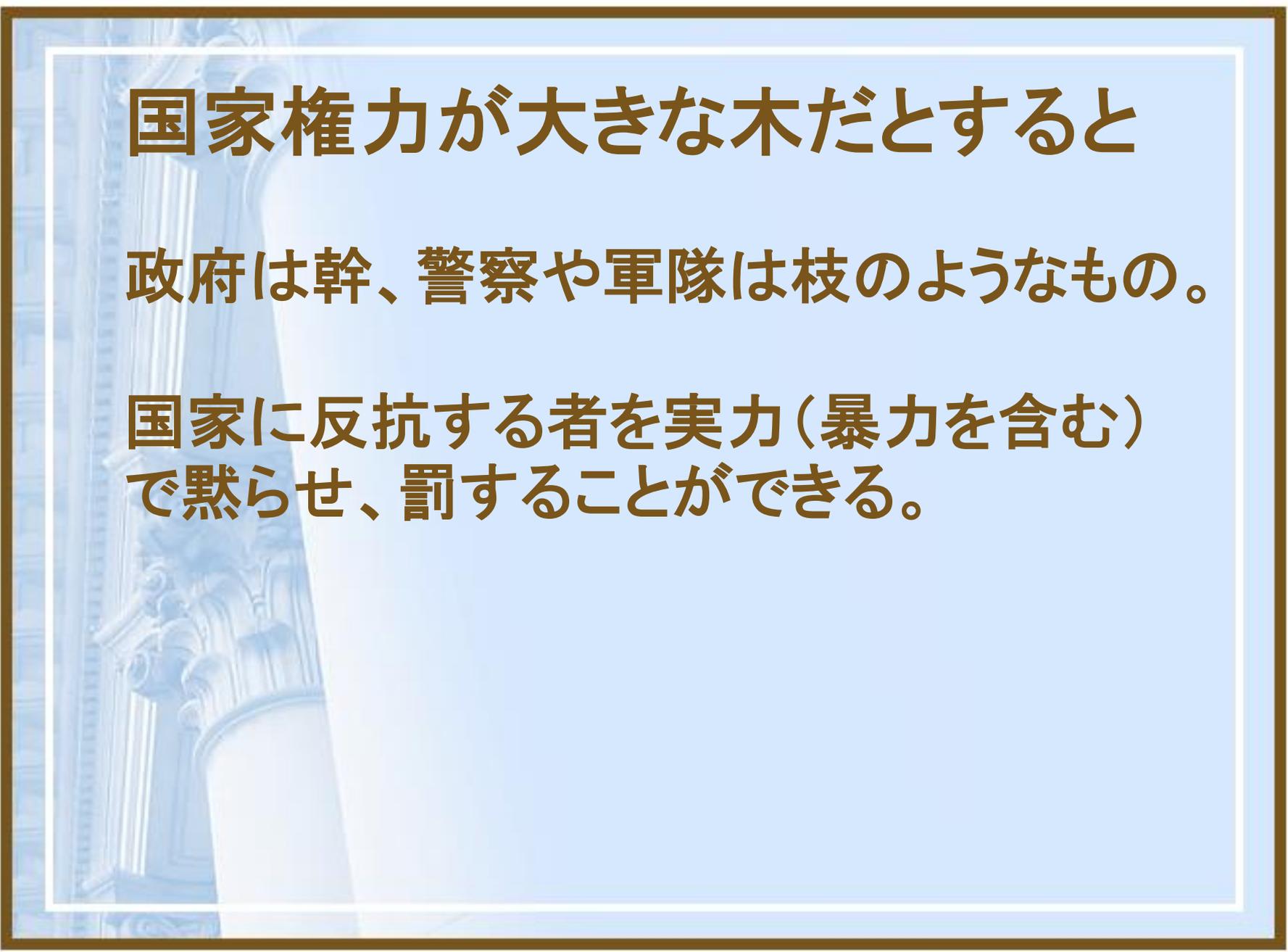
たとえば、

- 数が多い(多数派)
- お金や富を持つ(富裕層)
- 大きな影響力(マス・メディア)
- 恐怖感を与える(暴力団、軍隊、警察)

権力をもつ最大の「組織」…それが国家

# 国家権力は

絶対王政でも、軍事独裁政権でも、  
たとえ民主主義であっても存在する。

The background of the slide features a faint, blue-tinted image of classical architectural columns, likely from a government building or a historical site. The columns are arranged in a row, receding into the distance, and are set against a light blue gradient background. The entire slide is framed by a dark brown border.

**国家権力が大きな木だとすると**

**政府は幹、警察や軍隊は枝のようなもの。**

**国家に反抗する者を実力(暴力を含む)  
で黙らせ、罰することができる。**

# 戦争に向かう国家の特徴

- 国家の価値観を押しつける。
- 市民を敵視し、犯罪予備軍とみなす。
- 人々の生活を監視し、介入する。
- 個人情報収集する。
- 自らの情報は秘匿する。

「秘密法」が必要なわけです。

# 権力は「自由」を好まない

自分の価値観を持つ。それが自由。  
国家の価値観と合わないこともある。

気をつけたいのは、  
自由 ≠ 自己中 であること。

# 権力は人々の連帯を嫌う

人はみな自由に生きたい。

ひとりひとは微力でも、団結されると大きな力を発揮するので、分断を図り、お互いがいがみ合うよう誘導する。

(優遇される者とそうでない者をつくる)

それぞれの「違い」を強調する。

# 「共謀罪」はテロ対策？

五輪開催のために必要？

話し合っただけで犯罪成立。

恣意的な運用の予感。

一般市民は対象外というが…

平和活動は組織的犯罪集団？

戦前・戦中の治安維持法とソックリ。

# 大日本帝国憲法(明治憲法)

主権者は天皇ただひとり

第4条 天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ総攬シ  
此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行フ

第2章 臣民権利義務(18~32条)

残りは国民ではなく臣民(家来)



民主主義の憲法ではない。

# 国家権力は

放っておくとロクなことをしない。

自分たちのために好き勝手に始める。

やめさせようとする人々を排除する。

暴走を始めたなら止められない。

# そこで憲法が国家権力を「縛る」

余計なことをさせないため。

好き勝手に始めさせないため。

暴走させないため。

強い力を持つ国家から私たちの権利を  
まもるため。

**立憲主義（近代国家の到達点）**



国家权力

渗透

国民

# 憲法は米国の押しつけか？

GHQは日本人の研究も採り入れて提案した。そして審議・議決したのは日本人の日本政府。それが重要だ。

押しつけられたとすれば、誰が？

それは大日本帝国憲法下の国家権力。

私たちはこの憲法を歓迎した。

しかし…

私たちの自由、平等、民主主義は、私たち日本人(自己)が戦って獲得したのではなく、敗戦によって占領軍(他者)に与えられたもの。

自分で解決するのではなく、誰かが何かしてくれるのを待つ習慣がついた？

# 民主主義の神髄…

それは

「権力に支配にされない」

ということ。

# 分断のためのレッテル貼り

戦前・戦中は非国民、国賊、アカ、左翼、  
主義者、シンパ…

今日では反日、プロ市民、パヨク？

レッテルを貼られないために…

自ら進んで「レッテルを貼る側」になる。

非国民と呼ばれないため、積極的に非国民を探し出して通報。

(それだけが非国民でない証明になる)



相互監視と密告の奨励。

(誰もお互いを信用できない)

人々の連帯を阻止＝コミュニティ破壊

# 裏切りと密告の社会がやってくる

うなずく、目配せでも「共謀罪」。

実行しなくても罪を免れない。

政府による電話盗聴、メール盗み見。

「司法取引」の導入で、自首すれば罪が免除または軽くなることがある。



これがないと「テロ対策」できない？

# 日本国憲法の3本柱

- 国民主権
- 基本的人権の尊重
- (絶対的)平和主義

# 日本国憲法前文

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、**政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうに**することを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その**権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する**。これは**人類普遍の原理**であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、**恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した**。われらは、**平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ**。われらは、**全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する**。

われらは、**いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる**。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

# 理想と現実のはざま

理想は、実現されていないからこそ、理想と呼ばれる。

人類は挑戦してきたし、これからも挑戦しなければならない。

想像（イマジン）なくして創造（クリエイト）はありえない。

# 憲法制定から70年が過ぎた

「古くなったから変えよう」という主張



自民党の新憲法草案は、もっと古くさい

「他国でも憲法改定は行われている」という主張



多くは追加条項

# 憲法尊重擁護義務

第99条 天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。

まもらなければならないのは、私たち国民ではない！

# 改憲の問題点

憲法を変えたいわけではないわけではない。  
第96条には改正手続きが記されている。

憲法尊重擁護義務を負う者が「変えよう」  
と言いだしたのは…

自分たちを縛る憲法を変える、その狙い  
は何だ？

# 「憲法を変える」とは何か？

憲法を変える＝別の価値観への移行、  
つまり違う種類の国になるということ。

ところで今の憲法で困っている人って、  
いるの？

いるとすれば、それは誰？

# 「日本丸」の針路

国民は乗客ではなく、乗組員。  
船長に問題があれば交代させる。

日頃から政治に関心を持ち、考え、正しく  
判断し、行動する勇気を持つ。

もっといい世界を、日本丸で目指しましょ  
う！



ありがとうございました